

制作日記

受験番号	
氏名	
作品名	
使ったツール	複数のツールを使った場合は、ツール名をすべて書いてください。

この日記は、つくる途中で感じたことや、自分で決めたことを伝えるものです。

迷ったことや、うまくいかなかったことも書けます。あとから思い出して書いてもかまいません。日付は分かる範囲で大丈夫です。

短いメモも、丁寧にまとめた日記も、同じように受け取ります。

日記は あなたの言葉で

家族や先生などの人や AI には、あなたが書いた言葉を変えずにパソコンに入力すること、写真を貼ること、誤字を教えることを頼めます。文の書き換えや付け足しは頼めません。誤字を教わって直すことや、自分で考えて書き直すことはできます。

作品づくりの相談や手伝い

家族や先生への相談、入力やコードづくりの手伝い（AI も含む）、AI の案や画像の利用はできます。何をつくり、どう表すかは自分で決めてください。参考にしたものや受けた手伝いは、最後のふりかえりに書いてください。

印刷と提出

表紙 1 ページ・中身最大 8 ページ・ふりかえり 1 ページで、全体は最大 10 ページです。A4 用紙に片面で印刷し、試験当日に持参してください。ホチキス留めは不要です。

制作日記は原則返却しません。2 月 1 日・4 日の両日受験で返却を希望する方は、2 月 1 日の受付で係の人に伝えてください。学校でコピーし、持参した日記はその日にお返しします。

中身のページ

手書きのメモ、画面の写真、AI とのやりとり（大事な部分だけ）など、のせ方は自由です。人に見せたときの反応があれば、それも残せます。

メモや写真のそばに、「気になったこと」「決めたことと、そのわけ」「試して気づいたこと」などを短く書いてください。毎回、全部を書く必要はありません。変えずに残したことも書けます。

写真は、印刷して読める大きさにしてください。名前やメールアドレスなどが写っていれば隠してください。

このページをコピーするか、白い A4 用紙を足せます。写真を含め、中身全体は最大 8 ページです。中身が 1 ページでも不利になりません。

ふりかえり（最終ページ）

今、ふりかえって書いてください。短い言葉で大丈夫です。中身にしたことは、ページを示してもかまいません。

届けたいこと

思いうかべた子に、何を届けたいと思いましたか。作品のどこに表しましたか。

「重たくないやさしさ」について、今感じていることも、書きたければひとことで。最初と同じでも、まだ考えている途中でもかまいません。

自分で考えて決めたこと

「学校に来て」と言わないこと、使うかどうかをその子が自分で決められること。

この二つの約束を、作品でどう大切にしましたか。自分で考えて決めたことを書いてください。

参考にしたもの・手伝ってもらったこと

AIや資料など、参考にしたものや、誰に何を手伝ってもらったか。その中で自分が決めたことを書いてください。

相談や手伝いがなければ「なし」で大丈夫です。